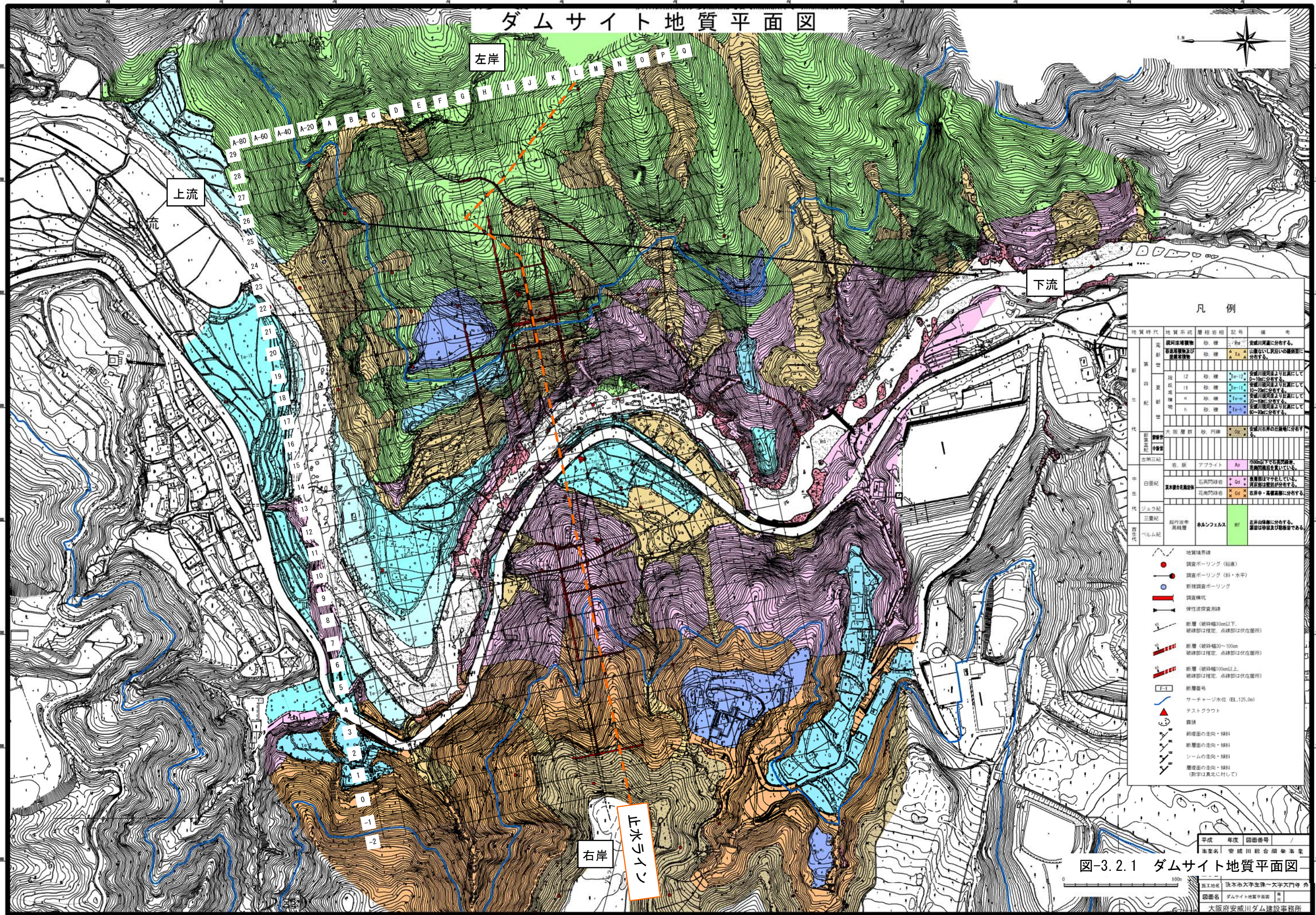


# ダムサイト地質平面図



## 凡例

地質時代	地質系	層相	記号	備考
新第三紀	新第三紀	砂、礫	A-80	安威川河床に分布する。
	新第三紀	砂、礫	A-60	山麓ないし河床の扇状地に分布する。
	新第三紀	砂、礫	A-40	安威川河床より比高にして10m以内の扇状地に分布する。
	新第三紀	砂、礫	A-20	安威川河床より比高にして10-20mの扇状地に分布する。
第四紀	大正層群	砂、円礫	Da	安威川右岸の扇状地に分布する。
	新第三紀	砂、礫	Ap	河床以下で分布する。地質図に示している。
	白亜紀	石炭質砂岩	Qd	扇状地を形成している。河床下層に分布する。
中生代	花崗閃緑岩	Gt	右岸中・高層部に分布する。	
	花崗閃緑岩	Gt	右岸中・高層部に分布する。	
ジュラ紀	三疊紀	砂岩・頁岩	S	左岸山塊に分布する。深部は砂岩及び頁岩である。
	白垩紀	砂岩・頁岩	S	左岸山塊に分布する。深部は砂岩及び頁岩である。

	地質境界線
	調査ボーリング (鉛直)
	調査ボーリング (斜・水平)
	新機調査ボーリング
	調査機坑
	弾性波探査測線
	断層 (破砕幅30m以下) 破砕部は確定、点線部は伏在箇所
	断層 (破砕幅30~100m) 破砕部は確定、点線部は伏在箇所
	断層 (破砕幅100m以上) 破砕部は確定、点線部は伏在箇所
	断層帯
	サーチャージ水位 (EL.125.0m)
	テストクラフト
	道路
	断層面の走向・傾斜
	断層面の走向・傾斜
	断層面の走向・傾斜
	断層面の走向・傾斜 (数字は真北に対して)

図-3.2.1 ダムサイト地質平面図

平成	年度	図面番号
事業名	安威川総合開発事業	
施工地名	茨木市大字生保一文字大門外	
図面名	ダムサイト地質平面図	
設計者	大阪府安威川ダム建設事務所	
設計年月	平成	年